

### フロントプロジェクト 3(FP3) 魚河岸にぎわい勉強会

## 魚の復活&にぎわい創出 魚河岸まちづくり通信



### 第2回 勉強会を開催しました！



魚河岸地区のにぎわい創出施設の検討を行う「第2回 魚河岸にぎわい勉強会 東京視察」を9月25日~26日に開催しました。

勉強会では、東京都および千葉県にある飲食を中心とした共同店舗群の成功事例(5箇所)を視察し、その後、釜石FP3での展開可能性などについて、参加者との意見交換会を行いました。

#### 《第1部 視察》

##### ◎参加者

一般参加：市内より5名（うち1名は現地参加）、東京在住1名  
事務局：釜石市リーディング事業推進室、建設技術研究所

##### ◎施設見学の目的

- ① 代々木ヴィレッジ：おしゃれ感、居心地のよい空間スケール、非日常感の体感
- ② 246common：屋台型飲食サービス、共用スペースの使い方を学ぶ
- ③ WILDMAGIC：屋外集客施設の可能性を探る
- ④ 保田漁協直営ばんや：海と魚の観光施設成功事例を知る
- ⑤ 金谷海辺の湯：ロケーションを活かした観光施設事例を見る

#### 《第2部 意見交換会》

ご参加頂いた市民の皆様と、視察の中で刺激を受けたことや感じたこと、印象に残ったこと、魚河岸地区での展開可能性について、活発な意見交換を行いました。

##### ー参加者の視察にかける期待や考えー

- ・港町の古き良きもの残しつつ、新しい考え方（みんなで検討）で取り組む！
- ・グリーンツーリズムを通して、港の活性化へ！
- ・人と人とのつながりが大切。一緒に汗をかいていく！
- ・釜石の魅力を発信する場所にしたい！
- ・お金をかけるだけではなく『人』が中心となった取り組みが大切！



【代々木ヴィレッジ(渋谷区代々木)】



【246common(港区青山)】

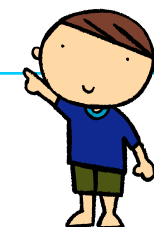


【WILDMAGIC(江東区豊洲)】



【保田漁協直営ばんや(千葉県鋸南町)】

### にぎわいづくりのためのヒントと活発な意見を頂きました！



#### ー視察を終えて魚河岸にぎわいのキーワードー

##### ◎漁協など、漁業関係者との協働で魅力アップ

- 提供する側、される側、お互い得ることが継続につながる。  
→小さくても良い成功例を知り、参考にしていく。
- 巻き込むのではなく、一緒に始める！  
→意欲のある方々と協議をしながら徐々に形づくっていく。
- にぎわっている事例は、何故にぎわっているのか？を考える。
- 他では提供できない物を提供することが大事。市場には新鮮な『あまりもの』がある！  
→規模は小さくてもこれを活用するコンセプト。  
→大船渡や宮古といった近隣市町村も意識して見ていく必要があるのでは？

##### ◎地元住民が親しめる場所に！

- 高齢者から子ども、子連れママなど、多様な世代が楽しめる場所に。
- マルシェ（定期の青空市場）のようなものがあると良い。
- 新鮮な魚介類のBBQができるなどライブ感が大事。

##### ◎観光の視点が重要

- 団体客に対応可能な食堂やトイレへのニーズがある。
- 外食習慣があまりない地元住民だけでは施設を持て余す懸念あり。

#### ー第2回 勉強会 続意見交換会(10月8日)ー

- 成功施設でも、立ち上げの際は苦労しているはず。それも含めて参考に。
- 漁協の婦人部など、地元のおばちゃんの元気が活きる雇用が望ましい。
- 観光客向けの競り体験や流通規格外のものを『売切れ御免』で格安で提供できると良い。
- 『海の産直』や『チャレンジショップ』のような施設機能があると良い。
- 防災面でも役立つ水陸両用バスを観光船として導入してはどうか。
- 海や漁業に関する学びの場所があると良い。
- グリーンベルトのロケーションを活かした空間造りが必要。
- 釜石は岩手観光の『通過点』であったが、これを機に『目的地』に！

#### ー施設運営についてー

にぎわい施設は、公設民営施設として民間活力による運営が理想的であるが、より公共性の高い観光や学習機能を担う拠点としても位置づけるならば、公民共同での運用も現実的な案として検討する必要あり。



【246common 運営スタッフの話聞く視察団】



【東京視察後の意見交換会】



【続意見交換会(10月8日)】



### 次回の予定についての重要なお知らせです！

次回は、平成25年11月7日(木)市内にて、「第3回勉強会」を開催します。

前半は、前2回の勉強会振り返りと、魚河岸周辺の復興整備計画の状況を参加者のみなさまと共有し、後半では、魚河岸にぎわい創出施設のコンセプトや運営・取り組みイメージについて、ワークショップ形式で意見交換していく予定です。引き続きご協力よろしくお願い致します。

**詳細なご案内は、改めてお知らせいたします。**

#### 問い合わせ

釜石市役所復興推進本部リーディング事業推進室  
釜石市只越町3丁目9-13  
☎ 0193-22-2111 (内線 312・136)